

<p>科目名：災害看護と国際看護</p>	<p>必</p>	<p>1 単位</p>
<p>(Disaster Nursing and International Nursing) 履修年次/時期：2 年次 後期 授業形態：講義・演習 担当教員： 中村仁志（実務経験有） 外部講師（実務経験有）</p>		
<p>学修目的</p>	<p>災害看護と国際看護は、現代の災害対策が地域や国内に止まることなく、国際支援や援助をも含むグローバルな考え方が必要であり、自己の生命を守ることから、家族、地域、集団、国民、布いては全人的な看護の意味を知る。さらに防災及び危機管理としての活動や被災時の対応方法を体験学習や演習を通して、医療人としての対応を身につける。 DP2に関連する。科目 No.KNz-228</p>	
<p>到達目標</p>	<p>①災害の分類と政策について述べることができる。 ②災害看護の特殊性と必要性を述べることができる。 ③災害発生時の対応について説明でき、緊急行動ができる。 ④災害による健康被害について説明できる。 ⑤災害発生時のトリアージの内容を述べることができる。 ⑥国・地域・宗教などによる違いを説明できる。 ⑦国際協力および外国人に対する保健医療・看護活動を行う上での留意点を説明できる。 ⑧海外で行うことだけが国際看護ではないことを理解する。</p>	
<p>授業概要</p>	<p>災害に対する政策について知り、災害の分類、災害時の健康障害、PTSD などの災害後の心の状態とケア、トリアージの方法、災害時のアセスメントなどについて学び、災害時の看護に対する責任と役割を知る。実際に活動を行っている講師により現実感のある講義をうけ、災害時の看護に対する心構えができる。国際保健の視点から国際的に活躍している看護師や助産師、保健師の方々の活動を通して文化的背景の違いと看護について知り、国際的視野を持つことが出来る。</p>	
<p>評価方法</p>	<p>学期末試験：80% 演習参加度：20% 試験に対するフィードバックは掲示で行う。</p>	
<p>予習・ 復習時間</p>	<p>【予習】 1.9 時間 【復習】 1.9 時間</p>	
<p>教科書</p>	<p>系統看護学講座 統合分野 災害看護学・国際看護学 看護の統合と実践③（医学書院）</p>	
<p>参考書</p>	<p>授業で配布する資料</p>	
<p>オフィス- 連絡先</p>	<p>中村仁志 9：00～17:00 第3号館3階研究室 h.nakamura@kdu.ac.jp 外部講師には中村あてメールをお願いします。 不在時はメールをお願いします。</p>	